

1. 進路について

4月からの休校期間が5月末まで延長することが決まり、日増しに不安を募らせている人も多いことでしょう。今年は、皆さんにとって次のステージへ進むための大切な時期でもあります。すでに進むべき目的地（志望校）が決まっている人、とりあえず目的の方向（やりたいこと、学びたい分野）が決まっている人、または複数あって迷っている人、現時点でそれぞれ状況は違うと思います。中には、未だ何も決まらず立ち止まっている人もいるかもしれません。しかし、無情にも進路決定までの時間は経過していきます。自宅で自粛している今この時にも。

新型コロナウイルス感染症の影響で、入試制度が例年とは異なる対応になる可能性も否定はできませんが、今のところ何も発表がありません。例年通りの実施ということを前提に、休校延長の1ヶ月間でやっておいた方がよいことを簡単にまとめますので、参考にしてください。

i) 就職志望者（公務員志望者を含む）

- ・ 志望する業種についてインターネットで検索し調べる。
- ・ 基礎学力を維持、向上させること。新しいことに取り組むよりも、1・2年生の復習を中心におこなう。特に国語、英語、数学は優先して学習する。
- ・ 学校が再開後、公務員対策講座を実施予定。「一般知能」、「一般知識」の問題に取り組むこと。

※新型コロナの影響で、高卒の求人も例年通りとはいかない可能性もあります。結果的に希望進路の変更もできるよう、「基礎学力の維持、向上」は必須です。

ii) 進学希望者（大学、短大、専門）共通

- ・ 志望校のHPを検索し、入試の出願方法、日程を調べる。
- ・ 志望校が決定していない人は、候補学校を決めて調べる。
例) 私大志望者：愛知県内の私大を検索、候補学校にして入試の出願方法を調べる。
- ・ とにかく基礎学力を維持、向上させること。新しいことに取り組むよりも、1・2年生の復習を中心におこなう。特に国語、英語、数学は優先して学習する。